

計画 (ミッション) ・情熱 (パッション) ・行動 (アクション) で夢の実現を

～2014きらめき未来塾に本校生徒が参加しました。～



NPO法人「きらめき未来塾」は日本の未来像を描き、その実現を担える人材、これからの日本を支えるリーダーを養成することを目的に設立され、高校生を対象にした夏季合宿研修を毎年実施しています。合宿の内容としては、講師として、行政、法曹、マスコミ、医療、スポーツ、文化、実業の各界の第一人者による講義や討論を通じ、知識の修得だけでなく、社会に有能な、日本、世界のために能動的に活動できる人材育成を目指したものです。

この合宿に本校3年 樋口 竜弘君（網野中学出身）が本校生徒として初めて参加し、全国・海外から集まった高校生と共に貴重な経験をしました。

樋口君の感想 「きらめき未来塾に参加して」

私はこの夏休みに「きらめき未来塾」に参加しました。それは、未来のリーダーを育成するという目的で、NPO法人きらめき未来塾が主催するもので、先生方に勧められて参加しました。

4泊5日の交流会でしたが、参加してみると、外国人も入塾していて他校のほとんどの生徒は英会話が堪能でした。私はとてもついていけないと感じました。しかし、「英語が話せない、聞き取れない、それならばジェスチャーで伝えてみよう。」と考えました。一人だけ激しい身振りで英会話に加わりましたが、思った以上に伝わりました。英語が話せなくても思いは伝わるのだと感じました。

「夢を実現する力とは？」というテーマの講義がありました。「まず夢を持つことで始まり、計画（ミッション）、情熱（パッション）、行動（アクション）、この3つを心がけることで夢は実現する。」という内容でした。また、「あきらめた時に失敗はある。だからあきらめるまでは失敗はない。死ぬまで努力し続ける気持ちが大切である。」という言葉が心に響きました。私は、物事に行き詰ったらこの言葉を思い出したいと思いました。

宿泊所ではグループに別れていました。私のグループには個性的な人がたくさんいました。医学の話や学校の勉強の事、将来の夢について話をしました。話の内容が私には難しく感じたので、自分が積極的に参加できる話にしようとして自ら話題を提供しました。そうこうしているうちにグループの仲間と次第に打ち解けることができました。気が付いたら、男女や外国人の隔たりもなく交流をしていました。こういった仲間作りが私の得意なことなのかと自覚しました。

最終日、最初のうちはうまく馴染めなかった仲間の一人に、「お前に会えて良かった。」と言ってもらえた時は本当に嬉しかったです。これからの人生を生きていく上で非常に大事なことをたくさん学んだと思います。